

# くすりの豆知識

—もっと知りたい! おくすりのこと!—

## No.8 「おくすり手帳」をお持ちですか? 活用されていますか?

「おくすり手帳」は、これまでに処方された薬の名前、服用量、服用方法、服用日数、注意してほしいことなどを、一冊にまとめて記録するための手帳です。

「おくすり手帳」を医師や薬剤師に見せることで、あなたの薬のことがすべてわかってもらえます。複数の医療機関で処方された薬の重複や、一緒に服用すると問題となる薬の飲み合わせのチェックもしてもらえ、副作用を未然に防ぐこともできますので、安心して薬を服用することができます。

「おくすり手帳」には、体の基本情報も記入できますので、アレルギー体質の方や、以前に薬の副作用を経験された方は、そのことも記録しておくとい良いでしょう。

当院では「おくすり手帳」  
を必要に応じてお渡ししています。  
あなたの薬の内容を記載したシール  
を順番に貼ったり、  
または内容を記入して、是非活用し  
てください。

医療機関を受診される時には、必ず  
「おくすり手帳」を携帯してください。



お薬手帳

次のような時に「おくすり手帳」を提示されると大変便利です。

- 急な事故や災害で救急病院を受診される時には、「おくすり手帳」によって処置や治療がスムーズに受けられます。
- 病院薬剤部や保険薬局で薬を調剤してもらう時には、さまざまな角度から薬のチェックをしてもらえます。特に、いつも薬を調剤してもらう「かかりつけ薬局」を決めておくと、薬の内容を毎回確認してもらえます。
- 薬局で市販の薬を購入する時にも、記録し活用してください。

○病院薬剤部や保険薬局で入手した薬の説明書は、よく読んでこの手帳と一緒に保管してください。

○薬についてわからないこと、困ったことがある時には、「おくすり手帳」の“薬の内容”のページのメモ欄に記入して、医師や薬剤師に相談してください。

○薬の使用中にいつもと違う症状に気づいた時には、重い副作用につながる場合もあるため、すぐに医師や薬剤師に連絡してください。

医療機関を受診される時には、  
「保険証・医療券」、「診察券」、  
「おくすり手帳」をお持ちください



2018/10/18